別記様式第三十六号を次のように改め、同様式を別記様式第三十五号とする。

第35号（第33条関係）

銃砲刀剣類所持許可証再交付申請書

銃砲刀剣類所持等取締法第７条第２項の規定により、許可証の □亡失 □盗難 □滅失 について届け出るとともに、許可証の再交付を次のとおり申請します。

年　月　日

公安委員会殿

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 申請人 | 本籍 | | | |
| | 住所 | | | |
| | ふりがな<br>氏名 | ㊞ | 性別 | 男・女 |
| | 生年月日 | 年　月　日（　歳） | | |
| | 電話番号 | | | |
| 申請の理由 | ※亡失、盗難又は滅失の状況を記載すること。 | | | |
| 所持許可証 | 許可証の種別 | □猟銃・空気銃所持許可証（様式第29号）<br>□銃砲所持許可証（様式第30号）<br>□刀剣類所持許可証（様式第31号）<br>□銃砲所持許可証（FIREARMS PERMIT）（様式第32号）<br>□刀剣類所持許可証（SWORDS PERMIT）（様式第33号） | | |
| | 許可証番号 | 第　号 | | |
| | 交付年月日 | 年　月　日 | | |
| | 交付公安委員会 | 公安委員会 | | |

備考　１　申請人は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
２　亡失、盗難、滅失の別及び許可証の種別欄には、該当する□内にレ印を記入すること。
３　亡失、盗難、滅失その他の再交付を必要とすることを示す書類がある場合には添付すること。
４　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

別記様式第三十七号を次のように改め、同様式を別記様式第三十六号とする。

第36号（第36条関係）

銃砲刀剣類所持許可証等返納届出書

銃砲刀剣類所持等取締法第　条　第　項の規定により、を次のとおり返納します。

年　月　日

公安委員会殿

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 届出人 | 許可所持者との関係 | □本人　□その他（　） | | |
| | 住所 | | | |
| | ふりがな<br>氏名 | ㊞ | 性別 | 男・女 |
| | 生年月日 | 年　月　日 | | |
| | 電話番号 | | | |
| 返納する許可証等 | 許可証等の種別 | □許可証（法第８条第２項）<br>□教習資格認定証（法第９条の５第３項）<br>□練習資格認定証（法第９条の10第３項）<br>□年少資格認定証（法第９条の15第２項） | | |
| | 許可証等の番号 | 第　号　公安委員会 | | |
| | 交付年月日 | 年　月　日 | | |
| 返納の理由 | | | | |
| 銃砲又は刀剣類の種類及び処分状況 | | | | |

備考　１　届出人は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
２　法第９条の５第３項（法第９条の10第３項において準用する場合を含む。）又は法第９条の15第２項において準用する法第８条第２項の規定により届出を行う者にあつては、銃の処分状況欄の記載を要しない。
３　許可所持者との関係欄には、該当するものの□内にレ印を記入するとともに、その他の場合には（　）内に具体的な関係を記載すること。
４　許可証等の種別欄には、返納する許可証等の□内にレ印を記入すること。
５　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。